

栃木南中学校 陸上競技部



～ Over the limit ～ 第 1 組

発行者: 栃木市立栃木南中学校

陸上競技部顧問 小松 裕太郎

学校: 栃木市本町 5-5

Tel. 0282 (22) 0675

## 第41回全日本中学校陸上競技選手権大会開幕!!

### 興奮と感動のステージで闘った!!

「橋本 柊 男子200m!!」

「根本 大輝 男子800m!!」

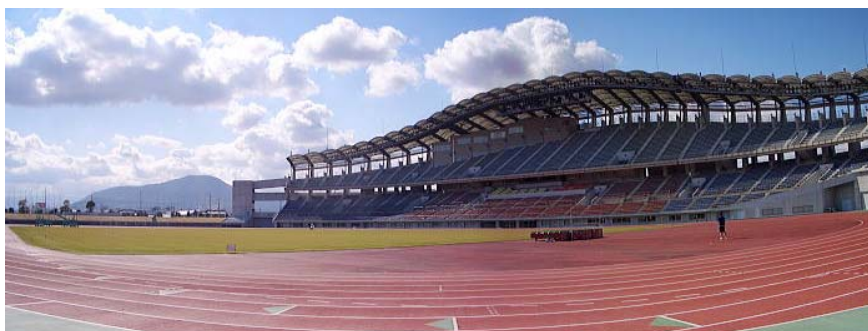
8月18日(月)～20日(水)にかけて、香川県立丸亀競技場で陸上全国大会が開催されました。

栃木南中からは、橋本君が男子 200m、根本君が男子 800mで7月からの公認記録大会で、全国大会出場標準記録を突破したので、今回出場することができました。

ただ、18日から大会が開催されるのに伴い、現地への移動や練習も含めて、2 日前の 16日から現地に入りました。どの競技場においても、大会会場はそれぞれの特徴があり、2 人ともトラックの堅さや風向きなどをチェックし、大会に向けて準備をしました。

大会初日では、まず橋本君の 200mが行われました。わずか、数秒の世界で勝負する短距離。全国から集まった選手達の中でも、自分のレースに集中し、向かい風の中でしたが、23" 13 の記録を残しました。また、橋本君は今月 7,8 日に行われた関東大会にも 200mで栃木県代表として出場し、関東第7位の成績を残しています。

そして、同じく関東大会、男子 4×100m リレー(中由 康介君、橋本 柊君、大森 響君、茂呂 柊汰君)でも、同じく県代表として出場し、決勝で見事第 5 位の入賞を果たしました。普段のアップから決して手を抜かずに取り組む姿勢が、技術だけでなく、人として成長し、全国大会という大舞台で闘えたと感じます。



第41回 全日本中学校陸上競技選手権大会 平成26年8月17～20日 113



第41回 全日本中学校陸上競技選手権大会 平成26年8月17～20日 1142



第41回全日本中学校陸上競技選手権大会 H26. 8. 17～20 於 丸亀市陸上競技場



第41回 全日本中学校陸上競技選手権大会 平成26年8月17～20日 2111

では、全体がスローペースでスタートしたので、先頭に立ってレース展開を行いたかったのですが、予選のベストタイムを出した疲労と先頭集団から飛び出すタイミングが遅れ、念願の決勝進出はできませんでした。しかし、根本君は 3 年生になってから、今日までに自己記録を約 7 秒も更新する驚異的な成長を見せています。また、全国大会という過密日程の中で、コンディション調整をして自己ベストを更新する大舞台での勝負強さも発揮しました。2 人とも全国大会で経験したことを糧にして、これからのさらなる飛躍を期待したいです。

最後になりますが、本日までに栃木南中学校陸上部に陰ながらご支援してくださった保護者の皆様、地域の方々、そして共に今日まで走り続けた陸上部員達、本当にありがとうございました。陸上競技は一見個人種目に感じるかもしれませんが、その道のりは決して1人ではたどり着けません。多くの方々の温かいご支援があったお陰だと 5 日間を通して感じました。今後ともよろしくお願いいたします。

そして、根本君の 800m も同日に行われ、予選は各組 1 着+それ以外のタイムの上位者の計 24 名が準決勝に進めます。予選から、各組決勝レースのような闘いで好タイムが続きました。根本君も自己ベストを更新する 1' 57" 13 で 1 着を取り、全体でも第 3 位のタイムで突破しました。準決勝はその日の最終種目にあり、5 時間後には再びレースになりました。準決勝